

新潟県

# 公民館月報 7

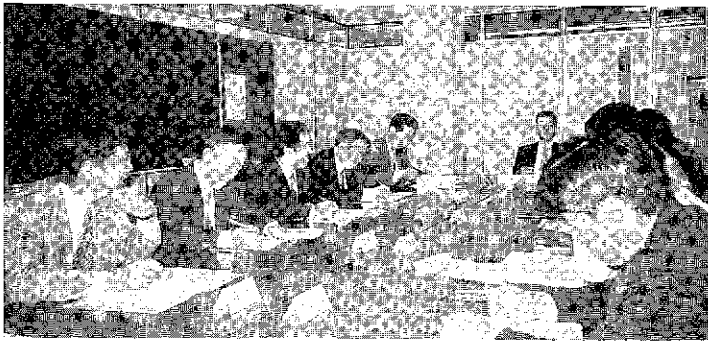
平成11年7月号 通巻第557号



表紙 「これぞ『涼』！」  
～ふれあい夏の雪まつり～  
湯之谷村公民館

## 資料提供 地域づくりと公民館

視 点 今こそ子供達に昔話を！  
ひろば 運動のすすめ「歩いて健康に」  
実践記録 プラス思考で子育て  
サークル交流 オカリナサークル虹（白根市中央公民館）  
ペンギンクラブ（川西町中央公民館）  
素顔拝見 田浦信樹さん（加茂市）  
相田岳人さん（田上町）



### 第2回理事会開催

去る6月7日(月)新潟市中央公民館で、第2回理事会が開催された。主たる議題は、第50回新潟県公民館大会における優良公民館並びに永年勤続表彰の候補者の選考であった。

## 第50回新潟県公民館大会における受賞候補の選考終る 永年勤続表彰は十三名 優良公民館は該当なし

### 優良公民館は該当なし

一、優良公民館の部では、あらかじめ推薦のあった公民館は一館もなく、従って該当なし、という結果に終わった。  
二、永年勤続者表彰の部では、公運審5名、主事1名、嘱託・協力員・指導員等7名の計13名がいずれも適格と認められ、全員受賞となった。  
なお、受賞決定の永年勤続者

### 永年勤続者表彰(敬称略)

- 井川 庸 鈴木 敏子  
新潟市北地区公民館非常勤嘱託 三条市本城寺公民館 運営審議会委員
- 小林 幸子 竹内 由美子  
新潟市石山地区公民館非常勤嘱託 柏崎市上米山公民館地区指導員
- 小高 友一 渡辺 嘉平  
長岡市太田地区公民館 十日町市公民館 主事(非常勤)
- 中村 由美子 川治地区公民館運営委員
- 沼波 トシ子 野上 富三郎  
上越市立公民館公民館協力員 中之島町公民館運営審議会委員
- 古岡 千鶴子 渡邊 昭平  
上越市立公民館公民館協力員 中之島町公民館運営審議会委員
- 竹内 シサ子 大塚 晋  
前上越市立公民館公民館協力員 前守門村公民館運営審議会委員

### 全公連総会開催 当会、今井昭友会長 全公連監事に

第40回通常総会は、去る6月10日(木)、東京・虎の門バスターミナルで開催され、平成10年度事業報告、収支決算、次いで平成11年度事業計画案、収支予算案が提案・承認された。

また、任期満了に伴う役員改選については、新監事に当会今井昭友会長が選任された。

なお、第22回全国公民館研究会について、大会事務局の大阪府公連より進捗状況について説明がなされ、来年度の第23回全国公民館研究会について、開催予定地、北海道公連より準備状況の説明がなされた。

ともかく、当会、今井会長が理事処遇の全公連監事という重職に就任されたことは、県公連にとっても誠に喜ばしいことである。

### ブロック代表者

#### 全公連合同会議

- ・平成11年6月21日
- ・東京・霞山会館で当会、今井昭友会長、監事として出席。
- ・会議内容は、①通常総会の報告、②公研集会、③当面の諸事項について情報交換。

◆新任公民館職員におすすめするハンドブック  
**公民館経営の手引 第1集・第2集**  
**公民館運営審議会委員の手引**  
 社会教育学級等における  
**学習計画立案の手順と方法**

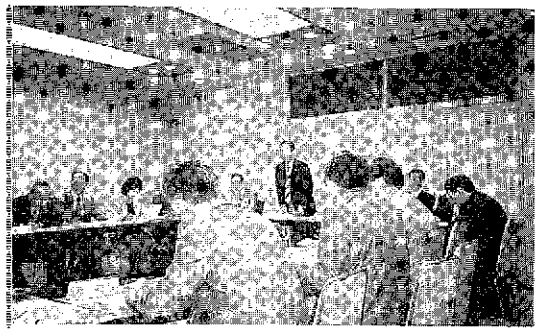
B5版 62ページ  
各5,000円(送料実費)  
B5版 62ページ  
5,000円(送料実費)

B5版 44ページ  
5,000円(送料実費)

前横浜国立大学教授 吉川 弘著

公民館月報(個人購読大歓迎) 定価1部150円 年共 年極 1,800円

申込先 ☎951-8053 新潟市川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 ☎・FAX025-224-6073



### 関プロ公連理事会開催

平成11年度関プロ公連理事会は、5月27日(休)28日(静岡市伝馬町マイホテル)竜宮で開催された。理事会では、平成10年度事業報告及び決算報告がなされ、平成11年度役員には、会長に静岡県公連榎井一男会長が選任された。

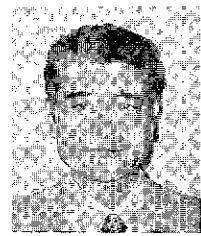
議長・進行交替の後、平成11年度事業計画案及び予算案が提案・承認された。次いで、第40回関プロ大会、第22回全国大会について提案された。とくに全国大会の司会者・某調発表者の割り当てについて提案がなされ、当会へは第8分科会「公民館と行政改革」の司会者が割り当てられた。

翌日は、関プロ大会開催主会場の静岡県コンベンションアイツセンター「グランシップ」を視察した。

口費を投じて三月新装なったグランシップは、正に近代の最新鋭のAV機器等を装備した施設で、すばらしく快適な大会となりそうで、今から大いに楽しみである。

### 運動のすすめ「歩いて健康に」

村上市公民館運営審議会委員長 倉崎 廣一



仕事に  
家庭に毎  
日を「い  
きいき」  
と過ごす  
には、健  
康であることがなによりで  
す。

普段から健康に気をつける人は多い。しかし「自分は健康だ」と自信をもって言いきれる人は少ない。

厚生省の意識調査では、約8割の方が運動不足を感じています。運動不足のため何をしていますか、という問いには、散歩をする、早足で歩く、乗り物やエレベーターなど使わないで歩く。歩くことで運動不足を解消している人が最も多いようです。

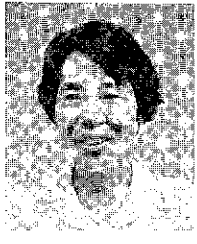
体を動かすというと、思いきり何かスポーツをしなればと考へがちですが、健康づくりのための運動は、適当な運動、つまりゆるやかに続ける運動であればいいです。

健康づくりのための運動として、ウォーキング・水泳・自転車・卓球・ソフトテニスと多種

## 視 点

近年、日本各地でいじめによる子供の自殺や少年犯罪が多発し、アメリカでは少年による銃の乱射事件が続いて世界の人々を驚かせている。

何時頃か、子供達の心に生命の尊さ、



達はどこが幸せだったんだろうと考へてしまふ。

電気も電話もなんにもない昔。薪がパチパチと燃える囲炉裏の回りに家族が集まって夕

生命に対する自覚が薄れてきているように思う。元来、子供は明るくて元氣。快活で純真なのだが社会の様々な状況が子供達を追いつけている現状を目の当たりにして昔と今、子供

### 今こそ子供達に昔話を!

中村 栄美子

飯を食べ、熱いお茶をすすりながら、ばあちゃんが「昔の話、聞かせるか」と話し始める。子供達は目を輝かせて聞き入った。一日の終りにお話という最高のプレゼントを

中にこめられた、人間の生命とは何か、生きて行く心構え、約束等のメッセージが語り継がれなくなつて久しい。

「あの山にゃ、あの地蔵様にゃ」という伝承にはメッセージと一緒に、ふる里を愛する心がこめられている。

子供達の心を豊かに育くむために、昔の子育ての知恵に立ち返り昔話を聞かせることの大切さを多くの人に呼びかけて行きたい。

(N.T.T.糸魚川営業所  
テレホン民話担当)

## ひ る ば

毎日の生活の中に、まず歩くことを意識的に取り入れて運動不足を補つては如何でしょう。歩く運動の心得として、体が慣れるまでは無理をしない。目安として、1日1万歩(歩幅60cm)100米を1分のテンポで。体が慣れてきましたら、大腿で徐々にスピードアップして運動量をふやしていくのがコツです。

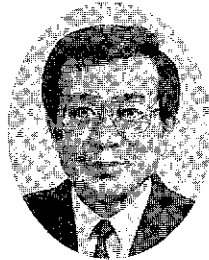
最後に一言、どんな運動でも始める前と終えた後は関節や筋肉の疲労回復のためにも必ず柔軟体操・ストレッチをやりましょう。(公認卓球スポーツ指導員)

# くりと公民館 大会第4分科会発表要項より 「ニティの連環」 の取組み



## 1 柏崎市の概況

柏崎市は民謡三階節で名高い米山と黒姫・八石の秀麗な山々を背景とし、東京から最も近い、そして、日本なごさ百選に選ばれた美しい日本海の風光に恵まれた人口約9万人の砂丘に立つまちである。近年、一地点での原子力発電量が世界一となるエネルギー都市となったが、国指定重要無形民俗文化財「綾子舞」、全国有数のコレクション収集品、新潟産業大学・新潟工科大学の2つの4年制大学、市の全24地区に配置されたコミュニティセンター兼公民館など教育・文化のまちでもある。



## 公民館とコミュニティの連環 ～生涯学習のまちづくり～

副参事 品田 尚道

柏崎市柏崎公民館

ター兼公民館が建設・整備された。特に、コミュニティセンターと公民館を同居させたところが柏崎市独自のスタイルであり、住民の自主的な地域活動や、学習活動の推進に大きな役割を担ってきた。

② コミュニティセンターの運営  
施設は公立民営、地域は概ね小学校区、活動は住民主体の地域活動である。

① 地区内の諸機関・団体・

## 3 公民館とコミュニティのパートナリシップ

公民館は地域住民を対象にした教育機関、コミュニティは住民主体の活動を展開する住民組織である。公と民の違いこそあれ、目指すものはそれぞれの活動を通して、共により住みやすい快適な地域をつくりあげていくことにあり、地域生活の向上や地域づくりが共通の目的でもある。これらに向けて、公民館

ミニコミュニティづくり研究会で左記のように確認した。

## 「公民館とコミュニティの連環」

「地区民は生きがいを求め、生活や地域をよくするために公民館で学習し、その学習成果をコミュニティ(地域)活動に生かし、コミュニティ(地域)活動や生活の課題を解決するために公民館で学習する」という連環を基本に据える。

平成9年秋、文部省は「地域コミュニティの振興を図るためには、小・中学校や公民館、スポーツ施設等を地域コミュニティ振興の拠点として位置づけ、学習機会の提供や保健福祉機能等を有する施設として積極的な活用を図ることが求められている」など、地方教育行政の在り方に関する論点を整理を行っている。これは、柏崎市の公民館とコミュニティセンターそのものである。

## 尚道

- 2 柏崎市のコミュニティ活動
- (1) コミュニティセンターの誕生

昭和46年度、市内中鯖石地区が自治省のモデルコミュニティ地区に指定され、翌47年度に中鯖石地区コミュニティ振興協議会が結成、中鯖石地区コミュニティセンター兼公民館が竣工した。以来、平成8年度までに市の全24地区にコミュニティセン

ターなど運営協議会を組織、市から管理運営を受託。会長・副会長・事務局員以下、専門部で組織を構成。

② 経費は市からの清掃・警備委託料、光熱水費・電話料等の一部補助のほか、地区内の全戸がコミュニティ会費を出し合う。

③ 活動は、文化・サークル、体育、広報、学習・育成、地域づくり活動など。  
\*ちなみに、公民館は館長(非常勤)、指導員(週3日)が委嘱されている。

とコミュニティセンターが一つの館に同居する柏崎市のスタイルは、両者が反目したり、住民を取り合うなど競合するのではなく、よりよいパートナーシップをとらなければならない。両者のパートナーシップは単に連携、協力、共催などという抽象的な関わり方でなく、地区民が発達課題を加味した公民館の教育的課題解決法を習得し、それらをコミュニティ活動に生かすというパートナーシップを形成していくことを、平成10年2月の柏崎市公民館研究大会兼コ

## 4 柏崎市地区公民館における実践例(北条公民館の場合)

○平成8年度「北条ふるさと塾」…創立以来地区内23町内会長が主体となって運営してきたコミュニティ協議会を、



# 資料提供 地域づ 第40回関東甲信越静公民館研究 「公民館とコミュ 柏崎市公民館

若い世代や団体・サークルを含めた地域住民参加による組織改革を提言、新組織を充足した。

○平成9年度「北条まちづくり講座」…新しいコミュニティ委員が地域(コミュニティ)活動を進めるために、基本的概念・基礎的知識・実践的手法を学ぶ。委員がやらされている意識から、自分たちがやる地域活動へ変身。

○平成10年度…  
①「いにしえロード」創出事業…地区内の文化・歴史・名所などをネットワーク化、マップにまとめ、広くふるさと北条を紹介。ボランティアガイド養成へ。

②「ぎんなんセミナー」…米以外の収益に結びつく特産品として、ぎんなんに着目。栽培技術を学び、荒地地の再開発と勤労意欲の増大へ。組合設立への学習会が。

③「北条クリーン作戦」…ゴミなど不法投棄の実態調査とその回収。投棄防止の看板設置と、地区内一斉の「クリーンデー北条」の実施へ。

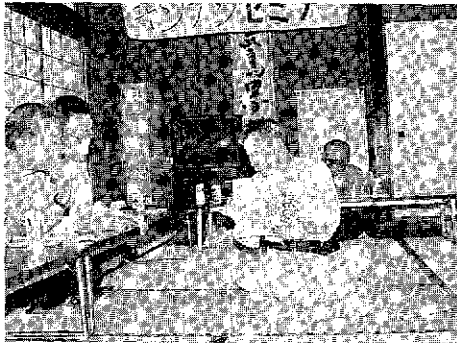
○平成11年度「弘法大師塩水井戸伝説」のミュージカル創作・上演…弘法大師伝説を地区民総参加によるミュージカル化、平成12年の上演へ。併

せて、土産品・特産品の開発・研究も。

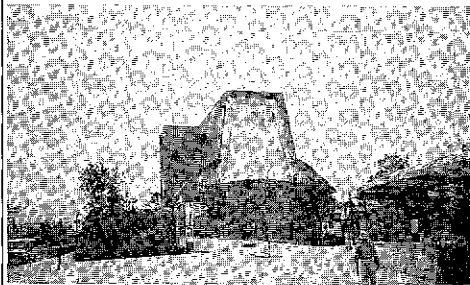
## 5 生涯学習のまちづくり

平成10年度からは、この「公民館とコミュニティの連環」を全市公民館の主題に掲げ、実践活動への取り組みを開始した。言い換えると、生涯学習によって地域をよくしていくのであるから「生涯学習のまちづくり」である。柏崎公民館では「地域づくり講座」を実施、平成11年度は「地域・生活課題セミナー」を5地区公民館で開設している。

地域課題・生活課題は、必ずいづれかの町内会に帰属していることでもあり、地域づくりはいかに町内会と連携していけるかがこれからの課題である。



## 第40回関東甲信越静公民館研究大会情報

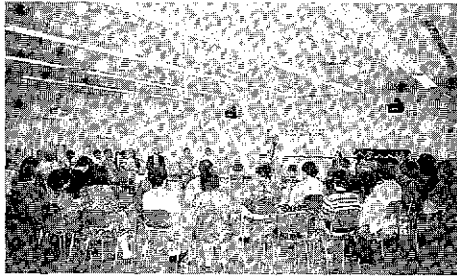


東静岡駅から見た「グランシップ」

本県担当分科会「地域づくりと公民館」についての具体的な発表打合せは、7月12日(月)助言者上村捨二郎先生の地元十日町市に、司会者の小林泉さん、発表者の品田尚道さんが出向いて行われることとなっている。また視聴覚器材等を活用しての発表方法の工夫についても話し合われることとなっている。

なお、本県からの関プロ大会参加者は32名となっている。大会の盛会を祈念したい。

## 「文化村さかいわ」美術展開催



作家の皆さんとのトークショー

坂井輪地域学と連動して活動している「文化村さかいわ」前期美術展が、去る6月4日(金)から13日(日)まで開催された。

地域の文化振興活動をめざし地元在住の美術家たちが結集して展覧会を開催し、優れた美術作品をおとして、地域住民の連帯と心豊かなコミュニティづくりを行うことをねらいとしている。

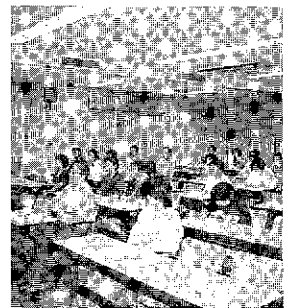
13日の最終日は、出品作家たちと市民とのトークショーが行われ、交流が盛り上がった。

# 実践記録シリーズ(36)

## 家庭教育セミナー

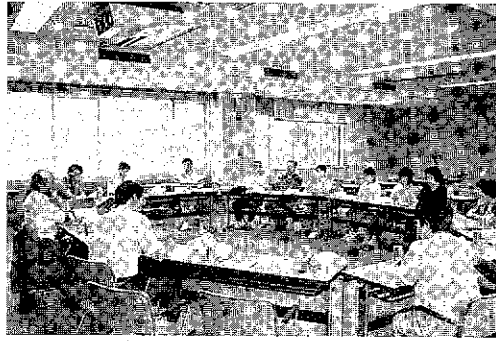
### プラス思考で子育て

#### 頸城村教育委員会・公民館



#### 1、はじめに

いじめ、不登校など青少年をめぐるこころの教育問題にはさまざまなものがある。その要因の一つとして「家庭教育力」の低下があげられている。また、子育てに不安や悩みを持つ親の増加などにより、家庭・地域・学校との連携の重要性が指摘されている。



頸城村では、一般向け教養講座として「家庭教育」をとりあげて今年で3年目になるが、過去2年は、幼少期・少年期における心身の発達段階に応じた家庭教育を主題にあげてきた。

本年度は、多様な価値観が倒錯する中で、揺れ動いている思春期にスポットをあて、青少年の抱える問題と家庭・地域との関係について理解を深めることを主題に開設した。

#### 2、概要

例年主題を設定し、回ごとに講師を選定してきたが、今回は受講生との一体感を継続させるために、主任アドバイザーとして上越教育大学・前イリノイ州立大学準教授の森島慧先生を迎えた。また実際に青少年問題を担当されている専門家として、カウンセラーの立場から宇治睦郎先生を、保護観察官の立場から長沼秀明先生をお願いした。応募状況は、44人で(村内36

人、村外8人)延べ受講者は102人であった。毎年、一番人の集まらない頭を悩ませてきた講座であったが、三、四十代の女性を中心に参加者も増え、少しずつであるが、「家庭教育」に関する関心も定着してきている。

#### 3、成果と今後の課題

家庭教育は、本来各家庭の独立した価値観のなかで行われるものであり、行政がどの程度取り組めるのかいつも議論の分かるところである。

当講座は、「家庭教育の重要性を認識」していただくために①親しみやすい講座名、②参加しやすい時間帯(土曜日の午後)に実施し、③フリーマーケットキングの定等を運営にあたって留意した。また、具体的な事例を豊富に取り入れた。

今後の反省点として、受講生のネットワーク化を図っていくことが大切であるが、私的な事

情も絡んでくるのでむづかしい。しかし、少人数の参加者であっても、関心度は年々深まりつつある。尚、相談体制の充実については、参加者が直接講師に連絡できるようにした。

#### 4、おわりに

中央教育審議会答申にもあるように、これからの教育の在り方として「ゆとり」のなかで子供たちに「生きる力」を育むことが大切であり、学校・家庭・地域社会が十分連携することが重要であると指摘されている。しかし、現代は様々な価値観

が倒錯し、「家庭教育」のテーマそのものが絞りにくい状況になってきている。

このような中で、行政のできる立場として、学習機会・情報の提供と親子でのふれあい活動などを通してながら家庭教育力の充実を支援してきている。

今後も、学校教育との役割の明確化や連携の方策を探りながら、地域社会へ働きかけ「家庭教育」の重要性の認識を高めていくとともに、新しい時代の「生きる力」を育んでいくことが大切である。

#### 平成10年度 講座日程・内容

回	日 時	内 容
1	6/20(土) 14:00~16:00	個性について考える ~日米比較文化論~ 講 師 上越教育大学教授 森 島 慧
2	6/27(土) 14:00~16:00	青少年期のこころとからだ ~あたたかい感性を育むには~ 講 師 上越市立教育センター所長 カウンセラー 宇 治 睦 郎
3	7/11(土) 14:00~16:00	“キレル”子らと共に生きる 講 師 森 島 慧
4	7/25(土) 14:00~16:00	非行からみた家族のあり方 講 師 新潟保護観察所 保護観察官 長 沼 秀 明
5	8/29(土) 14:00~16:00	お茶を飲みながら “プラス思考で子育て” フリーマーケット 講 師 森 島 慧

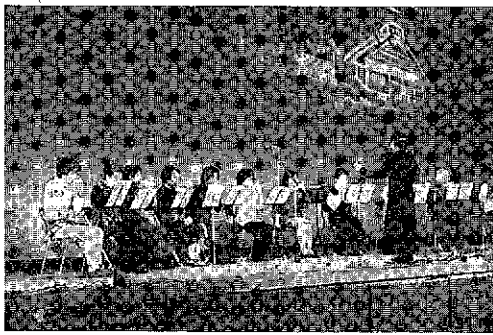
\*この講座は「いきいき県民カレッジ」登録講座です。

# サークル交流

## 楽しいオカリナ

### オカリナサークル 虹

オカリナはシンプルな楽器で、誰にも吹きやすいと同時に、ピッチが定まりにくく、上達すればするほど奥の深さがわかってくる不思議なものです。素朴で味わい深く、人の心をなごませる音色にひかれ、白根市中央公民館主催で開かれた、第一回講座に参加したのは四年前でした。十二回の基礎学習を終えサークル虹として自主活動に入って三年になります。



基礎を習得したといっても最

初は不協和音の連続、ご指導下さる若い先生を悩ませたものでした。現在は二十歳代の若いママさんから六十歳を過ぎた老ママと仲良く十二名で合奏しています。いつの日か宗次郎さんのように、人々をうっとりさせる

透明感のある演奏が出来たらいいなあと、夢見ながら十二の穴を指であけたり、とじたり、頭の運動にもなり合奏している時が、一番楽しく心安まる時間です。

毎年市の講座修了生をさそって、仲間の輪を広げる努力もしています。

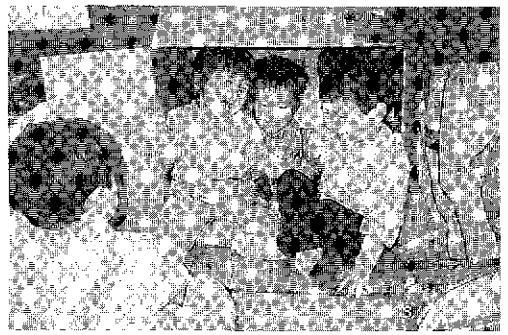
(白根市オカリナサークル虹 代表 石川ヒデオ 記)

## 楽しく子育て

### 親子で遊ぼう

### ペンギンクラブ

川西町で、「すくすく教室」が始まったのが五年前。入園前の子供と親、祖父母が月一回集まって自由に遊ぶ会です。月一回では物足りない、それなら自分たちで会を作ろうと、新町新田集落内で始まったのが、私達の「ペンギンクラブ」です。おもちゃは町から借りてくる



ものに加え、絵本や粘土、クレヨン、段ボール等々。冬季を中心に毎週水曜、集落内のふれあいセンターで思い思いの遊びをしています。うちの子はよそのお母さんとブロック遊び、私は別の子と段ボールでトンネルごっこという具合に、子供は親から適度に離れ、やがて子供同士の遊びへと発展していきます。

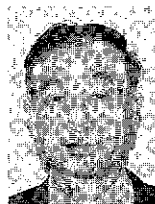
また大人同士の情報交換、仲間づくりの場でもあります。入園前の子供の会なので、メンバーは次々に変わっていきませんが、ここで育った仲間関係はずっと続いていきます。子育てを楽し

み、いざという時に助け合える関係ができればと思います。(川西町ペンギンクラブ 小島仲子 記)

## 加茂市公民館七谷分館

### 主事 田浦信樹 さん

平成8年から公民館七谷分館主事として、地域活動の中心的存在である田浦さんは、温和でいて積極的、つねに前向きに地域と公民館のことを考えている人です。コミュニケーション長との二足のわらじを履き、休みは少ない、苦情はある(?!?)そんな中でも、利用者の利便を第一に考えている姿にはいつも感服させられます。



事業の方も、忙しい

## 素顔拝見

### 田上町公民館

### 主事 相田岳人 さん

この4月に異動で公民館へ来ました相田くんを紹介します。公民館へ異動して3ヶ月を迎えようとしています。まだ覚えることが多く、落ちつかない日々を過ごしています。

3月まで、総務課管理防災係で、広い庁舎の維持管理、交通安全、消防に関する仕事をしていましたが、今は狭い公民館の中を、柱や扉にぶつかりながら火がつきそうな勢いで駆けめぐっています。



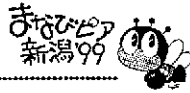
仕事以外で、現在夢中になっていることは硬式テニスだそうで、仕事が入っていない日曜日は、朝から晩までテニス三昧だそうで、翌日は筋肉痛がひどく、足を押さえながら仕事をしています。

これから、徐々に仕事にも慣れ、各種事業に持ち前のパワーを充分に発揮してもらいたい、と願う今日このごろです。(田上町教育委員会 K記)

中毎年新しい内窓が増え、田浦さんのバイタリティーを感じます。特にコミセンを会場とした舞踊・民謡カラオケ発表会や、手作り納涼カラオケ大会など、手間とお金のかかる(管)の事業を、予算の範囲であっけなくこなしてしまおうあたり、さすが田浦さんの経験と人徳の成せる技だ、と感じてしまいます。もちろん社会教育に必要な(?!?)お酒にはめっぽう強く、飲んだか飲まないかわからない、との噂も...

(加茂市公民館 長谷川優子 記)

サマーフェスティバル in 村上岩船



開会式 7月31日(土) ◆オープニングアトラクション ふれんず、長岡等 ◆式典 ◆記念講演 吉永みち子・石太即トークショー

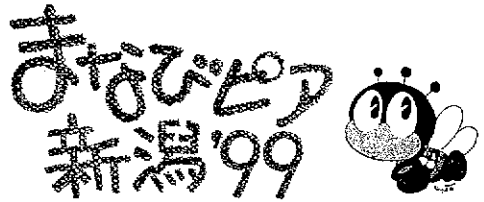
Event schedule grid with categories: マナビスタージン, マナビイ教室, マナビイ広場, サブ会場, 岩船広域教育情報センター, 荒川町, 神林村, 朝日村. Includes dates and descriptions for each activity.

オールダムフェスティバル 平成11年10月29日～11月7日

平成11年度新潟県生涯学習推進大会(村上会場)開催案内
日時 7月31日(土) 午後1時30分～4時15分
会場 岩船広域教育情報センター(村上市出端町4)



〔第2回生涯学習フェスティバル〕



サマーフェスティバル in 村上岩船

開催日:平成11年7月31日(土)～8月1日(日)



お問合せ
○新潟県教育庁生涯学習推進課
〒950-8570 新潟市新光町4-1
TEL 025-285-5511 内線3891・3892
FAX 025 284 9396
○村上市教育委員会社会教育課
〒958-0837 村上市三之町2-33
TEL 0254-53-6626 FAX 0254-53-2977

夏の交通事故防止運動 平成11年

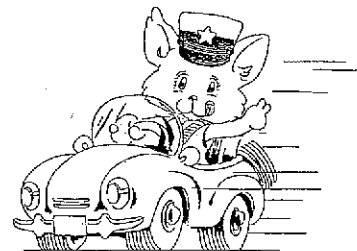
夏の交通事故防止運動

新潟県実施要綱

7/22 ~ 7/31



さわやかに ゆとりとマナーで 防ぐ事故



新潟県交通安全対策連絡協議会 協力 新潟県公民館連合会

あとがき

◆今井昭友会長が、今年度の全公通総会で監事に選任され、多忙の中大役を担われることとなりました。県公連としても大変おめでたいこととして喜んでおります。ご健康に留意され、ご

活躍の程祈念いたします。◆上越市の機構改革により、7月1日付で渡辺隆雄副会長が選管事務局長に栄転されました。後任には、二ノ倉武館長が着任されております。◆いよいよ夏期シーズン入りです。がんばりましょう。(鈴木記)

表紙解説

「これぞ『涼』」

「第11回ふれあい夏の雪まつり」は7月31日・8月1日に開催します。皆さまのお越しをお待ちしています。(湯之谷村公民館)

発行所 新潟県公民館連合会

〒951-8053

【新潟市川端町2-9・県林業会館内】

【TEL・FAX (025)224-6073】

発行人 会長 今井昭友

編集人 事務局長 鈴木友夫

【定価1部150円 年共・年極1,800円】